

コンビ ツインスピン

WP-549

Combi

取扱説明書

品質保証書付

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。



目次	●ご使用前に……………1	●日除けの使いかた……………8
	●安全にお使いいただくために	●フロントガードの使いかた……………9
	△警告……………1	●買い物カゴの使いかた……………10
	△注意……………3	●シートの取り扱いかた……………10
	●各部のなまえ……………4	●ハンドルの高さ調整……………11
	●ベビーカーの開きかた……………5	●折りたたみかた……………11
	●リクライニングの使いかた……………5	●保管のしかた……………12
	●アームレストカバーの取り扱いかた……………6	●日常のお手入れ……………13
	●キャスターの使いかた……………6	●点検とアフターサービスについて……………13
	●ストッパーの使いかた……………6	●廃棄方法について……………13
	●足のせの使いかた……………7	●品質保証書……………14
	●シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使いかた……………7	●便利なオプション品(別売り)……………15

ご使用前に

- この製品は、一般家庭で乳幼児を乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための2人乗り乳母車（ベビーカー）です。
- お子さまは2人まで乗せられます。それ以上は乗せないでください。
- 対象年齢：生後2ヵ月以上満2才まで
- 望ましい連続使用時間：2時間以内
- 組み立てる前に、14ページ「品質保証書」に次の項目を記入してください。
- ロットNo.（後席の背もたれ後側に貼ってあるシールに記載されています。）
- お客様のお名前・ご住所・電話番号
- 販売店名

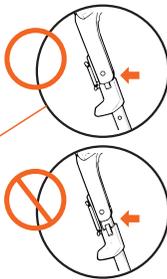
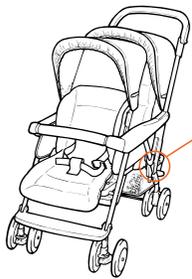
安全にお使いいただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよび保護者の方が重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いの結果生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠ 警告 取り扱いを誤ると重大な

乳幼児が落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

- 開閉ロックが確実にかかっていること（ベビーカーが完全に開いた状態であるか）を確認してから使用してください。



- ロックがかかっている
開閉ロックが下がって
間に空きがない。

- ロックがかかっていない
開閉ロックが上がって間に
空きがある。

- 乳幼児を乗せたままフロントガードを持つなどしてベビーカーを持ち上げないでください。

手がすべったり、フロントガードがはずれたりするおそれがあります。



- 階段、エスカレーター、段差のあるところ、また、砂場/砂浜/河原/ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。



- 破損/異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社コンシューマープラザにご連絡ください。



乳幼児が落ちるおそれがあります。

- 股ベルト・腰ベルトを必ず締めて使用してください。



- 乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。



警告 誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

注意 誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。



警告 / 注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。

事故につながるおそれがあります。

ベビーカーが転倒して乳幼児が落ちるおそれがあります。

- 乳幼児を乗せているとき、カゴ以外の所に荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。



- ベビーカーに同時に三人以上の乳幼児を乗せたり、乳幼児をシート以外の所に乗せないでください。



- ご使用中にハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけないでください。



ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

- 乳幼児や荷物を乗せたときには、ストッパーを過信しないでください。



- 乳幼児を乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。



- ベビーカーは空車であっても坂の途中 / 車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。



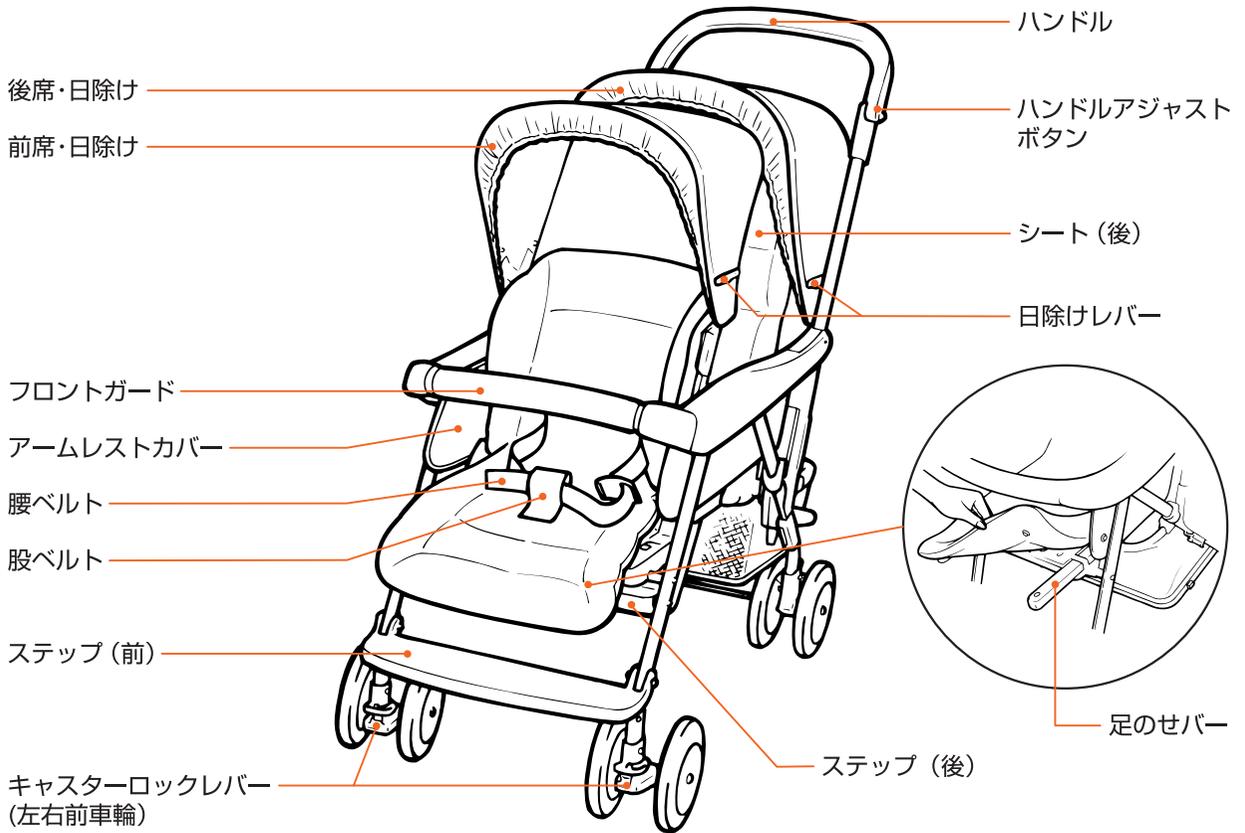
安全にお使いいただくために

⚠ 注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

- シートやアームレストカバーを取りはずしたまま乳幼児を乗せないでください。
すき間に手や足などをはさむおそれがあります。
- 幼児、子供にベビーカーを操作させないでください。
転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカーの開閉やリクライニング操作時には他人に触れさせないでください。
指をはさんだりするおそれがあります。
- 空車であってもフロントガードを持って持ち運ばないでください。
ベビーカーが急に折りたたまれたり、フロントガードがはずれたり、手がすべって落下するおそれがあります。
- 乳幼児を乗せる以外の目的で使用しないでください。
目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- ベビーカーを押すときは歩いてください。
走るとキャスターの動きが悪くなったり、事故につながるおそれがあります。
- 買い物カゴには5 kg以上の荷物を入れしないでください。破損の原因となります。
- 1人の乳幼児でご使用になるときは、後席に乗せてください。
転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 踏切を渡るときは、できるだけ線路に直角に進んでください。
ななめに渡ると車輪をとられたり、線路の溝に車輪がはさまるおそれがあります。
- 雪が積もっているところや凍結したところなどすべりやすい路面では使用しないでください。
ベビーカーだけでなく保護者も転倒するおそれがあります。
- 風の強いときには使用しないでください。
勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。
故障や変形の原因となります。
- 荷物などを重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。
故障や変形の原因となります。
- 危険ですからむやみに改造、分解をしないでください。
- ご使用前に、ネジやナットがゆるんでいないかチェックしてください。
- バスの中では使用しないでください。
本製品はバスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。
本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中での使用について
本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。
お客さまの責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

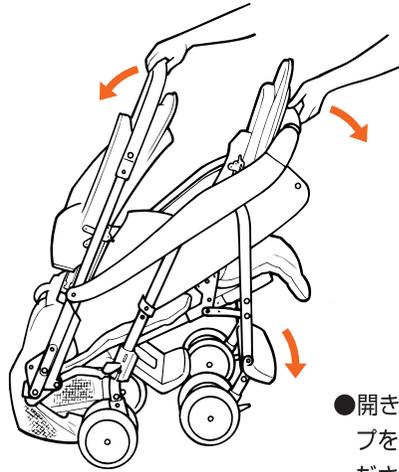
(開封されましたら各部品がそろっているかご確認ください。)

各部のなまえ (取りはずしてある部品は本文をよく読んで取り付けてください。)



ベビーカーの開きかた

- ハンドルとフロントガードをもち、イラストのようにカチンと音がするまで開きます。
- ハンドルを上下させて完全にロックされているか確認してください。



※イラストは、日除けとフロントガードが取り付けられています。

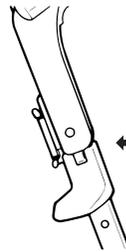
- 開き終わったらステップを下げて使用してください。



警告

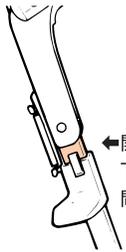
- ロックの状態を確認してから使用してください。開閉ロックに空きがある状態で使用すると、ロックが解除されているため折りたたまれるおそれがあります。
- 開くときは周囲に人がいないことを確認してください。手などをさはさむおそれがあります。
- 子供に操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。

- ロックされている(走行のとき)



←開閉ロックが
上がって
間に空きがない。

- ロックが解除されている



←開閉ロックが
下がり
間に空きがある。

リクライニングの使いかた

〔前席〕

- 背もたれの角度を変えるときは、①背もたれの上部を持ち上げながら、②目的の角度に変えます。③背もたれを少し前後させ、ロックされたことを確かめます。
- リクライニング角度は2段階です。



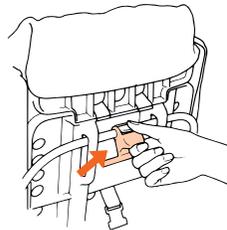
リクライニングを倒します。

②目的の角度に変える

①持ち上げる

〔後席〕

- 背もたれの角度を変えるときは、①リクライニングレバーを指で握り、②目的の角度に変えます。
- リクライニング角度は3段階です。



お子さまを乗せたままリクライニング操作をするときなどは、背もたれを少し押し上げながらレバーを握ってください。



注意

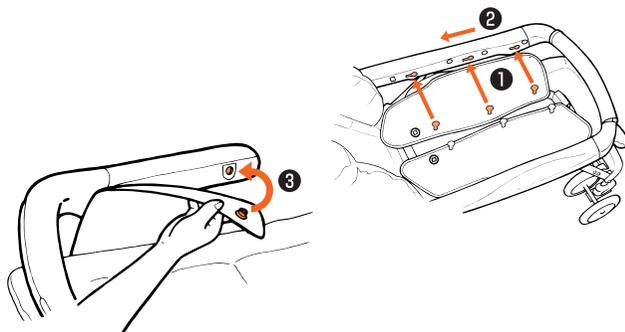
- 危険ですからベビーカーを押しながらの操作はしないでください。
- リクライニングをする場合は必ずカゴをさげてください。(カゴの使いかたについては10ページを参照してください。)無理に倒そうとすると破損のおそれがあります。

アームレストカバーの取り扱いかた

●前席・後席のリクライニングをいちばん倒した角度にして、アームレストカバーの左右を確認してください。

①白い突起をアームレスト内側の3ヵ所の穴に差し込み、アームレストカバーを両手で押さえながら、②うしろに水平にスライドさせて、③後部のホックを止めます。

取りはずしかたは、上記の逆の手順で行います。



注意

- アームレストカバーは洗濯時以外は取りはずさないでください。また、アームレストカバーを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。すき間に手や足をはさむおそれがあります。
- やぶれやほつれの発生したアームレストカバーはそのまま使用しないでください。なかのウレタンをお子さまが飲み込むおそれがあります。
- アームレストカバー後部を正しい位置に入れずに背もたれを上げると変形します。必ず正しい位置に入れてください。



キャスターの使いかた

キャスターを使用すると、方向転換が楽にできます。

ツインスピンのキャスターは、プレロック機構(固定位置を合わせなくてもキャスターがロックされる機構)付きです。

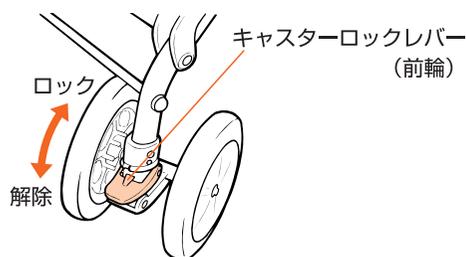
[キャスターを使用するとき]

●キャスターロックレバーを下げればロックが解除され、車輪が自由に動き、方向転換が楽になります。

[キャスターを固定させるとき](プレロックの使いかた)

①キャスターロックレバーを上げます。このとき、キャスターはどの方向を向いても構いません。

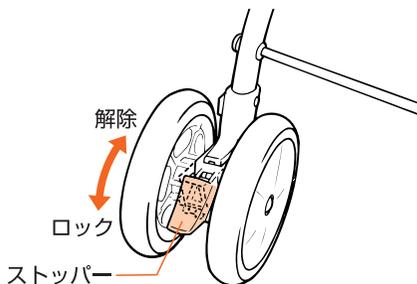
②ベビーカーを多少前に押しすと自然に固定位置でロックされます。



ストッパーの使いかた

●左右の後輪の内側にあるストッパーを下げるとストッパーのロックがかかります。ベビーカーを軽く前後に動かしてストッパーが正しくかかっているか確認してください。

●解除するときはストッパーを上げてください。



警告

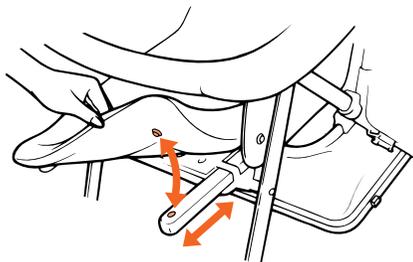
- お子さまや荷物を乗せたときは、ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 空車であってもベビーカーから離れるときは、必ず左右ともストッパーをかけてください。ストッパーが不完全ですと動き出すことがあります。

足のせの使いかた

〔前席〕

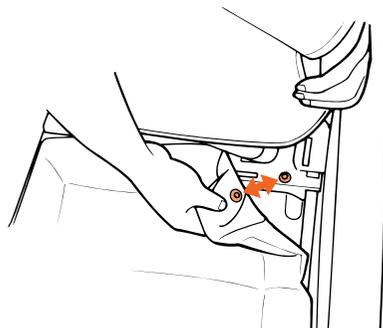
使用するときには、シートを持ち上げ、足のセバーを前端でとめるまで引き出します。

シートをのせ、ホックをとめます。使用しないときはホックをはずし、足のセバーを座面の中に押し込みます。



〔後席〕

後席の先端にあるホックを、前席の座面にとめます。使用しないときはホックをはずします。

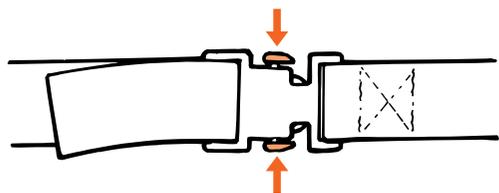


- 後席をリクライニングし、平らな状態で使用するときには必ずシートのホックをとめてください。ホックをとめずに使用するとお子さまが抜け落ちるおそれがあります。

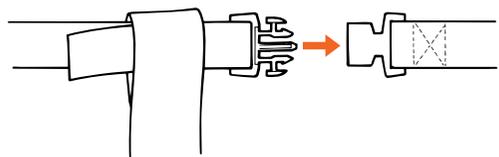
シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使いかた

ここでは、股ベルトと腰ベルトを総称してシートベルトと呼びます。お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。また、シートベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりに対しては十分注意してください。

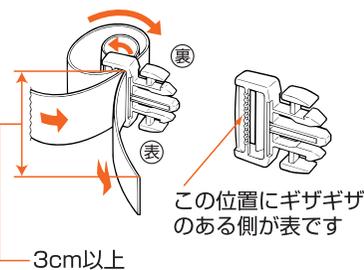
バックルは、矢印部分を同時につまむとはずせません。



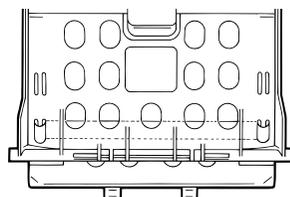
シートベルトを締めるときは、股ベルトの穴に腰ベルトを通して、差し込みバックルをバックルに差し込んでください。ベルトを引っ張ってはすれないか確認してください。



股ベルト、腰ベルトの長さはお子さまの成長に合わせて調整できます。調整や洗濯で、バックル、股ベルト、腰ベルトを取りはずした場合は、右図のとおり確実に取り付けてください。



3cm以上



後席の腰ベルトは背の後側から見て上図のように通します。



5cm以上



- お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。締めずに乗せるとお子さまが落ちるおそれがあります。
- できるだけたるみを取って、しっかりと締めてください。取り付けが不完全ですと使用中にはずれてお子さまが落ちるおそれがあります。
- 腰ベルトは先端まで3cm以上、股ベルトは5cm以上残してください。先端までの長さが短いと使用中にはずれてお子さまが落ちるおそれがあります。
- やぶれやほつれの発生したベルトは、そのまま使用しないでください。使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。

日除けの使いかた

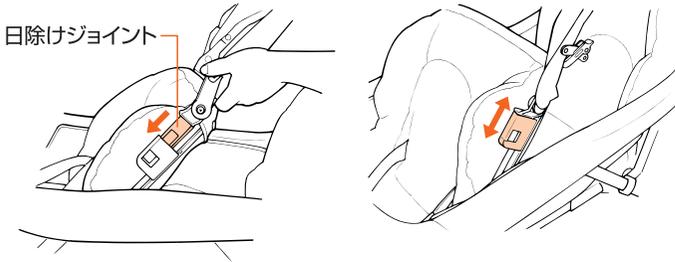
〔前席の日除け〕

●取り付けかた

日除けの前後を確認して（日除けのホネが長いほうが前）、日除けのジョイント部分を片方ずつ取り付け穴に差し込みます。日除けレバーを指で押し、固定します。

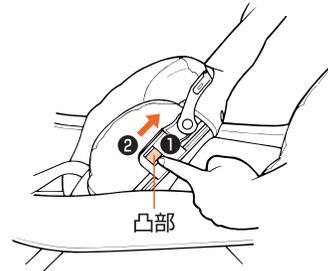
日除け取り付け後、日除けホルダーを持って、ロック音がするまで引き上げてください。

※ベビーカーを折りたたむときは、前席の日除けは下にスライドさせ、折りたたんでください。



●取りはずしかた

- ①日除けジョイント部のツメボタンを押しながら、
- ②上に引き抜きます。



〔後席の日除け〕

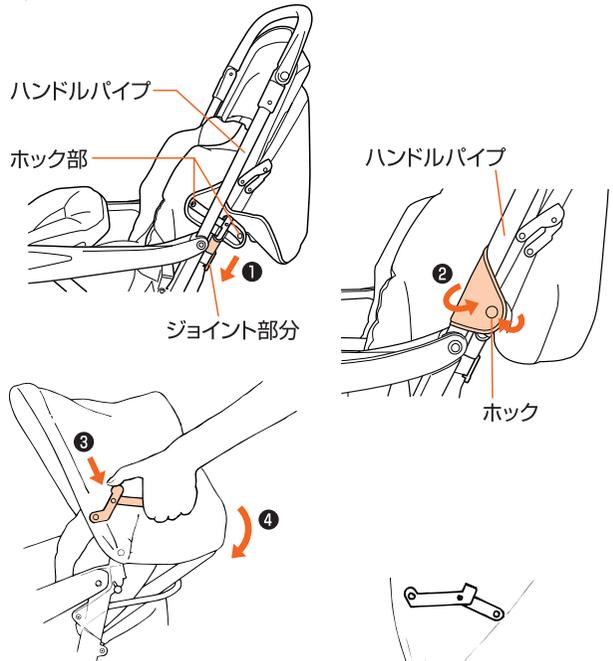
●取り付けかた

- ①日除けのジョイント部分を、アームレスト後方の穴に上から差し込みます。

- ②日除けのホック部を図のようにハンドルパイプに巻きながらとめます。

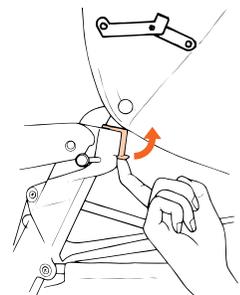
- ③日除けレバーを指で押し、固定します。

- ④日除けの後ろのゴムの部分を背面にかけます。



●取りはずしかた

ジョイント部分のツメをはずして、ジョイント部分を引き抜きます。



注意

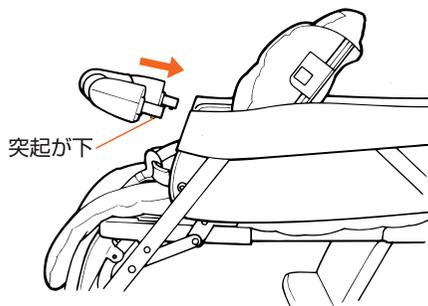
- 日除けの変形を防ぐために、ねかせて収納するときはベビーカーの上に荷物などを重ねないでください。また、長期間保管の際は日除けははずしてください。夏期の車内など高温になる場所での保管はおやめください。
- 前席日除けの前後を確認してご使用ください。前後を間違えて無理に差し込みますと破損するおそれがあります。

フロントガードの使いかた

フロントガードは前席のみに取り付けられます。

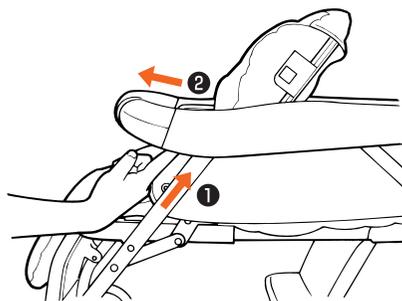
●取り付けかた

フロントガードの上下を確認して(ガード先端の突起が下になるように)アームレスト先端の穴にセットします。確実に固定されたか引っぱって確認してください。



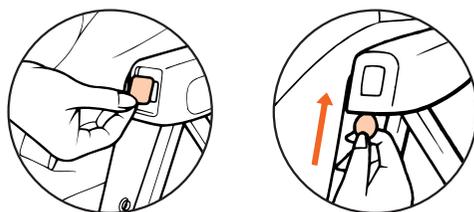
●取りはずしかた

- ①アームレスト先端下側のジョイントボタンを押しながら、
- ②フロントガードを片側ずつ引き抜き取りはずします。



お子さまのためフロントガードはなるべく取り付けてご使用ください。はずしてご使用になる場合は、付属のガードキャップでフタをしてください。ガードキャップを使用するときはガードキャップの上下を確認してから取り付けてください。

ガードキャップを取りはずす場合は、アームレストの下側にコインを差し込みキャップをはずしてください。



警告

- フロントガードに関係なくお子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。フロントガードは抜け出しや立ち上がりを防ぐものではありません。
- ガードキャップはお子さまが飲み込まないように十分注意してください。窒息などのおそれがあります。



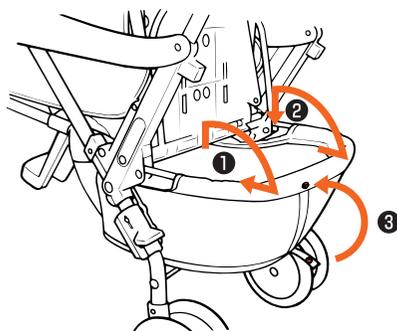
注意

- フロントガード、ガードキャップが確実に取り付けられたか必ず確認してください。取り付けが不完全ですと、お子さまがアームレスト上面端の穴に指を入れ、ケガをするおそれがあります。
- フロントガードは上下を間違えると取り付けられない構造になっています。破損の原因になりますから無理に押し込まないでください。
- ガードキャップを使用するときは上下を確認して(右図△印があるほうが上)ください。上下を間違えて無理に押し込みますとはずれなくなることがあります。



買い物カゴの使いかた

- ① 買い物カゴを使用するときはカゴ枠パイプを上に取り、カゴをおろします。カゴ枠パイプを本体の中へ差し込み、固定し、カゴホックをはずして使用します。
- ② ベビーカーを折りたたむときはカゴ枠パイプを後ろに取り、上に持ち上げて背面に付けます。
- ③ カゴホックをとめます。
- 後席背面をリクライニング状態にしている場合は、カゴ枠パイプをいちばん下に下げると荷物の取り出しが楽になります。



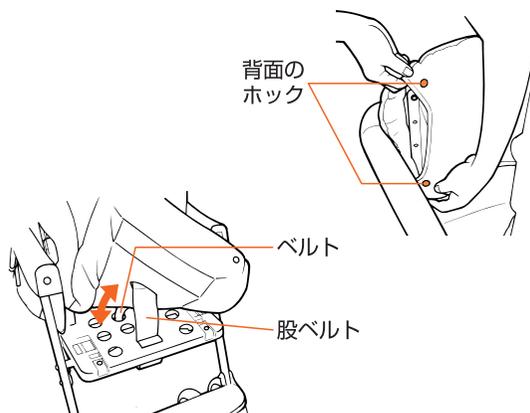
注意

- 5kg以上の荷物は載せないでください。破損の原因になります。
- 角のとがったものは入れないでください。やぶれの原因となります。
- 折りたたむ際には必ずカゴから荷物を出してください。
- 持ち運ぶ際には必ずカゴホックをとめてください。とめずに持ち運びますとカゴが地面に擦れて破れやほつれの原因になります。

シートの取り扱いかた

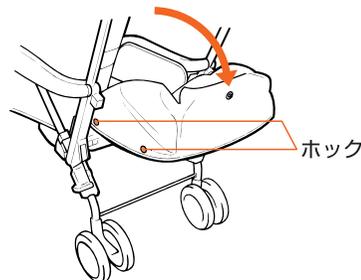
〔前席〕

- 取りはずしかた
- ① 前席背面と足のせの部分のホックをはずします。
- ② バックルをはずし、股ベルトから腰ベルトを引き抜きます。
- ③ 座面の下側に固定されているベルトのホックをはずします。
- ④ シートを持ち上げてベルトを引き抜きます。
- 取り付けかた
- ① シートを背面にかぶせます。
- ② 腰ベルトをシート腰部分の穴に通します。
- ③ 座面の穴にベルトを通し、ホックを固定します。
- ④ 股ベルトをシートの穴に通します。
- ⑤ 背面左右2カ所のホックをとめます。



〔後席〕

- 取りはずしかた
- ① カゴを下ろし、リクライニング角度をいちばんねかせた状態にします。
- ② シート側面2カ所ずつ、シート前部のホックをはずします。
- ③ バックルをはずし、股ベルトから腰ベルトを引き抜きます。
- ④ シートを持ち上げて、ベルトを引き抜きます。
- 取り付けかた
- ① リクライニングをいちばんねかせた状態にします。
- ② 前席と同様にシートをかぶせ、座面下側とシート側面2カ所ずつのホックをとめます。
- ③ シートベルトを穴に通してホックをとめます。

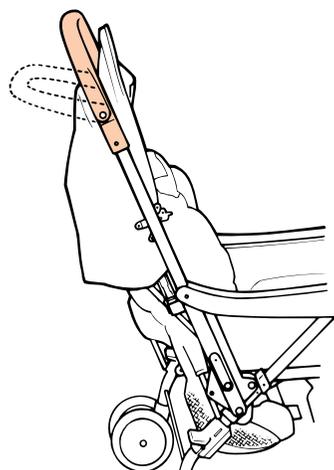
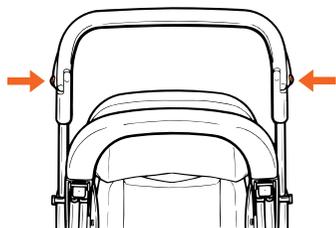


注意

- シートを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。すき間に手や足をはさむおそれがあります。
- やぶれやほつれの発生したシートはそのまま使用しないでください。なかのワタをお子さまが飲み込んだり、シート本来の機能が果たせなくなるおそれがあります。
- シートを取り付ける際に、ホック類を確実にセットしてください。取り付けが不完全ですとケガややぶれなどの原因になります。

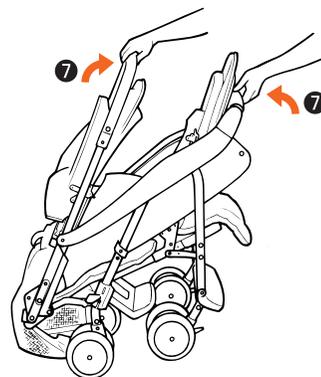
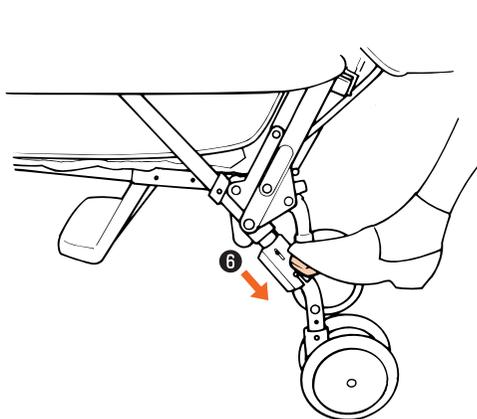
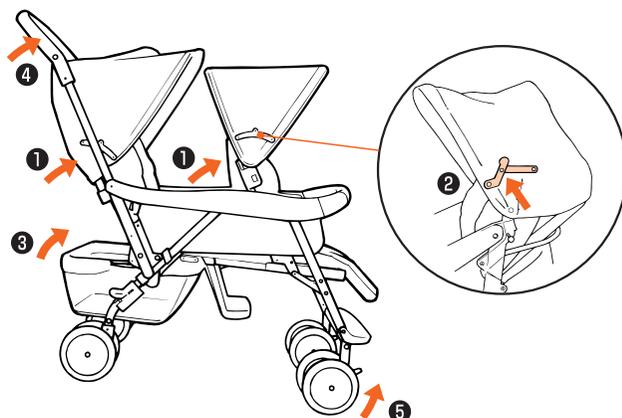
ハンドルの高さ調整

- ハンドルグリップのハンドルアジャストボタンを、左右同時に押しながら角度を変えます。使いやすい高さでハンドルアジャストボタンから手をはなすと自動的に固定できます。



折りたたみかた

- ①前席、後席のリクライニング角度をいちばん立てた位置にします。
- ②前席・後席の日除けレバーの関節部の中央を、下から押し上げてから日除けを後部にたたみます。前席の日除けが上部位置にある場合には下に押し下げます。
- ③カゴ枠を背面に収納し、カゴホックを止めます。
- ④ハンドルをまっすぐ伸ばします。
- ⑤左右のキャスターロックレバーを押し上げ、車輪を固定します。
- ⑥本体後下部にある開閉ロックを音がするまで押し下げロックを解除します。
- ⑦ハンドルとガードを持ち、左右のロック音がするまで折りたたみます。



注意

●ベビーカーを折りたたむときは、前席の日除けを下にスライドさせ、折りたたんでください。後席の日除けもたたんでください。日除けをたたまずにベビーカーを折りたたみますと日除けが変形したり破損したりするおそれがあります。

保管のしかた

- 直射日光をさけ、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。
屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。
- 車のトランクに入れて運ぶ場合は、買い物カゴを下にねかせてください。



注意

- 火の近くや夏期の車内など高温になる場所での保管はさけてください。
故障や変形の原因となります。
- 荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。
故障や変形の原因となります。

日常のお手入れ

縫製品の洗濯について

- シートの洗濯
シートは洗濯機で丸洗いができますが、以下の点にご注意ください。取りはずしかたは11ページをご覧ください。
 - 40℃以下の液温で、弱水流で洗ってください。
 - 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
 - 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
 - 十分すすぎ、軽く脱水した後、形を整えて平干ししてください。
 - 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
 - 日除け、股ベルト、腰ベルトの洗濯
 - 40℃以下の液温で、ブラシ又はスポンジで軽く洗ってください。
 - 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
 - よくすすいだ後、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。
- ※製品の特性上若干色あせすることがあります。
※洗濯の際は天然脂肪酸をベースとした蛍光剤・漂白剤・酸素などを含まない「コンビ おむつ・肌着洗い」をおすすめします。また、快適にお使いいただくためにこまめに洗濯することをおすすめします。

車体の清掃について



- 車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

- 車輪やプラスチック部品および金属の汚れは、水を含ませよく絞った布でふき取ります。汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよく絞った布で数回ふき取り、洗剤分が残らないようにします。

注油について



- お子さまがなめる可能性の高いフロントガード、アームレストなどには油が付着しないようご注意ください。

- きしみ音が発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量お使いください。多すぎるとほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。注油する部分の泥や汚れはあらかじめよくふき取ってください。
- ※下のイラストの部分には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。



点検とアフターサービスについて

- ご使用中に車体の破損、異常、ネジのゆるみやシートおよびシートベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、直ちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、背もたれ後側に貼ってあるシールをご覧ください。機種名をお知らせください。
コンシューマープラザ(Customer Service Center)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109
コンシューマープラザ(Customer Service Center)/西日本担当
〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18 TEL.(06)6536-0456 FAX.(06)6536-4468
- ネジ類のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。
- 危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。
- お手入れの際に取りはずした商品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはずしたままですとお子さまが危険です。
- 本製品の修理/部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差いつかえありません。

廃棄方法について

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分・廃棄してください。
- 地球環境のため、放置はしないでください。

便利なオプション品（別売り）

レインカバー
TJ型



- 雨のときの外出や出先での急な雨、また、風の日などにお使いください。

収納カバー
TF型



- 玄関や屋外に折りたたんで置くときにかけてください。

ファンファン
クッション



- やさしい肌ざわりのキトポリッと、ふわふわワタで乗り心地を高めます。

おでかけ
おもちゃ



- おでかけハンドルあそび
- おでかけハウス
- おでかけくまさん
- おでかけ自動車

- おもちゃを付けて、楽しくお出かけ。お出かけ先であきさせません。

インターネット上に育児コミュニティを開設しています

コンビの育児応援サイト・コンビタウン
<http://www.combibaby.com>

コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ (Customer Service Center) までご連絡ください。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109
コンシューマープラザ (Customer Service Center) / 西日本担当
〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18 TEL. (06) 6536-0456 FAX. (06) 6536-4468
〈ホームページ上でのお問い合わせ〉 http://www.combi.co.jp/soudan/faq_baby.htm

コンビ
ベビーカー
ツインスピ

Combi